

高田川新聞

2017年5月1日 発行
高田川部屋後援会事務局 〒135-0024
東京都江東区清澄2-15-7

大相撲 五月場所
平成29年5月14日より
15日間
於 両国国技館

高田川部屋のホームページ
www.takadagawa.com
ブログをチェック!
力士たちが毎日交代で近況報告しています。また、場所中の取組&結果はFacebookでも更新!
www.facebook.com/takadagawa

自力をつけた高田川部屋勢

両関取 勉強の場所

新横綱・稀勢の里、涙の逆転優勝という劇的な結末が待っていた平成二十九年の大阪場所。荒れる春場所という言葉を切り替えた。アウェイ感漂う中、業師で部屋でも初日から幕内・輝が四連敗、十両・竜電が五連敗と予想外の幕開けとなった。



このところ四年ぶりに幕下復帰を果たした大乗が五勝を挙げて幕下の初勝利を挙げ、自力のついたところをアピールした。

大乗 幕下で勝ち越し
このところ四年ぶりに幕下復帰を果たした大乗が五勝を挙げて幕下の初勝利を挙げ、自力のついたところをアピールした。

大乗 幕下で勝ち越し
このところ四年ぶりに幕下復帰を果たした大乗が五勝を挙げて幕下の初勝利を挙げ、自力のついたところをアピールした。



三役行司 式守勘太夫の目
胸のすく大乗の躍進に注目。入門から十年、十一月だけと言っ

安芸乃川 改め 安芸ノ花
五月場所で十年目を迎える安芸乃川が、心機一転、しこ名を安芸ノ花としました。

両関取とも初日から白星奪取が課題だったが、うな相撲で撃破。終わって蓋を開けてみれば正反對の結果が待っていた。輝は、閑取になって初日から四連敗。黒星を重ねると焦りからか、どんだん歯車が狂っていく。相撲には迷いながらも、輝本来の勢い

完全復活の白鷹山
五勝を挙げて白鷹山が四場所連続の勝ち越し、完全復活の狼煙をあげた。

大乗 幕下で勝ち越し
このところ四年ぶりに幕下復帰を果たした大乗が五勝を挙げて幕下の初勝利を挙げ、自力のついたところをアピールした。

序二段	幕下	十両	幕内
太熊	白鷹山	竜電	輝
前大將	安芸乃山	安芸ノ花	大乗
勝武士	湘南乃海	大雷童	須磨ノ海
前乃富士	剛力山	大野城	恵比寿丸
暁	大野城	恵比寿丸	剛力山
前大將	湘南乃海	大雷童	須磨ノ海
勝武士	剛力山	大野城	恵比寿丸
前乃富士	暁	大野城	恵比寿丸
暁	大野城	恵比寿丸	剛力山
前大將	湘南乃海	大雷童	須磨ノ海
勝武士	剛力山	大野城	恵比寿丸
前乃富士	暁	大野城	恵比寿丸
暁	大野城	恵比寿丸	剛力山

高田川部屋 千秋楽祝賀会
平成29年5月28日(日)午後6時開場
※会場は高田川部屋にて(会費制)
高田川部屋では15歳から22歳までの力士を目指す若者を随時募集しております。
※新弟子募集、千秋楽祝賀会、後援会、四人マス席など
各お問い合わせ・お申込み 行司 式守 勘太夫 まで
電話 090-3215-6524

ある突き押しが影をひそめた。そうすると当然、結果もついでに負のスパイラルに陥る。しかし、五日目に、勝つて負けても今の自分にできる一杯をやるという気持ちで切り替えた。アウェイ感漂う中、業師で部屋でも初日から幕内・輝が四連敗、十両・竜電が五連敗と予想外の幕開けとなった。

勝優勝して翌二十五年の初場所、初の幕下に昇進。しかし、一足飛びの昇進では力不足で一勝しかできなかった。相手の立ち合いが速くて鋭く、一方的に負ける相撲ばかりだったと当時を振り返る。大阪場所では、当たり前負けせずに前に出ながらも落ち着いた相撲が取れ、自身でも実力がついたことを実感した。幕下定着はもろろんこと、この勢いで連続勝ち越しして自己最高位を更新してほしい。

大乗のみなならず、安芸乃山、安芸乃川も勝ち越しした。一番後輩の湘南乃海が先場所まで連続勝ち越しを八場所続け、あれよあれよという間に幕下昇進。幕下に定着している安芸乃山、安芸乃川の子兄弟にも闘争心に火がついたのではないかと、この競争心が部屋を強くする。大阪場所では、大野城、暁も五勝を挙げ、幕下以下で負け越した八力士もすべて三勝四敗と惜しい勝敗で自力のついたところをみせた。親方の言、あいつ、そのあと一つを早く手に入れたらいい。

高田川 親方の喝
相も変わらず閑取衆は、四連敗、五連敗のスタート。勝ち越せるわけがない。悪い中、輝は中盤から後半戦にかけて吹っ切れて得るものがあった。特に最後の二番、あの相撲を取ってはいけないうる。負けよかかったと言え。竜電は一つも得るものがなかった。肉体の勝負の前に精神力の戦いに負けている。強くなるのは本場所しかない。肉体、精神ともに鍛え直して自信を持つ状態では本場所には臨んでこそ強くなるのだ。部屋全体も自力はつけてきている。ただ、あとも一つ。その一つが何か、稽古の中から見つけ出せ

<力士紹介>
親方と同じ広島出身の安芸乃山です。地元の相撲大会に出ている時に、親方の伯父さんに誘われて高田川部屋に入門しました。体を活かしてどんだん前に出る押し相撲で閑取目指して頑張りますので応援よろしくお願いたします。
本名:久藤秀昭(平成4年11月30日生)

序二段	幕下	十両	幕内
太熊	白鷹山	竜電	輝
前大將	安芸乃山	安芸ノ花	大乗
勝武士	湘南乃海	大雷童	須磨ノ海
前乃富士	剛力山	大野城	恵比寿丸
暁	大野城	恵比寿丸	剛力山
前大將	湘南乃海	大雷童	須磨ノ海
勝武士	剛力山	大野城	恵比寿丸
前乃富士	暁	大野城	恵比寿丸
暁	大野城	恵比寿丸	剛力山
前大將	湘南乃海	大雷童	須磨ノ海
勝武士	剛力山	大野城	恵比寿丸
前乃富士	暁	大野城	恵比寿丸
暁	大野城	恵比寿丸	剛力山

高田川 親方の喝
相も変わらず閑取衆は、四連敗、五連敗のスタート。勝ち越せるわけがない。悪い中、輝は中盤から後半戦にかけて吹っ切れて得るものがあった。特に最後の二番、あの相撲を取ってはいけないうる。負けよかかったと言え。竜電は一つも得るものがなかった。肉体の勝負の前に精神力の戦いに負けている。強くなるのは本場所しかない。肉体、精神ともに鍛え直して自信を持つ状態では本場所には臨んでこそ強くなるのだ。部屋全体も自力はつけてきている。ただ、あとも一つ。その一つが何か、稽古の中から見つけ出せ

※表記の番付は正式発表前の予想 ※安芸乃川は、五月場所より「安芸ノ花」に改名